第１号様式（第２条関係）

公衆浴場営業許可申請書

年　　月　　日

　　　いわき市長　様

住所（所在地）

申請者　氏名（名称及び代表者氏名）　　　　印

生年月日　　　　　　年　　月　　日

電話番号

　注意　□のある欄は、該当する箇所に***レ***印を付けてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 公衆浴場 | 種類 | □普通公衆浴場□その他の公衆浴場（□個室付浴場　　□ヘルスセンター□サウナぶろ　　□その他　　　　　） |
| 名称 |  |
| 所在地 | 電話番号　　　　　　　 |
| 温泉の含有物質又は医薬品等を原料とした薬湯を使用する公衆浴場にあっては、その物質又は医薬品等の名称、成分、用法、用量及び効能 |  |
| 管理者 | 氏名 | 年　　月　　日生　　　 |
| 住所 | 電話番号　　　　　　　 |
| 敷地面積 | ㎡ | 建物の延べ面積 | ㎡ |
| 建築様式 |  |
| 構　造　設　備　の　概　要 |
| 区分 | 男子用 | 女子用 | 区分 | 男子用 | 女子用 |
| 浴　　　　　室 | 換気方法 |  |  | 床　面　か　ら　0.9　ｍまでの側壁の構造 |  |  |
| 湯気抜き窓の面積 | ㎡ | ㎡ | 湯栓 | 個 | 個 |
| 床面の照度 | ルクス | ルクス | 水栓 | 個 | 個 |
| 面　積 | 全体 | ㎡ | ㎡ | シャワー | 個 | 個 |
| うち洗い場 | ㎡ | ㎡ | 男女別の区分 | □仕切り床面から　　ｍ□その他（　　　） |
| 床の構造 |  |  |
| 浴　　　　　槽 | 縦横深さ底面積 | ｍｍｍ㎡ | ｍｍｍ㎡ | 循環水誤飲防止措置 | 給湯口の位置 | □湯面上□湯面下 | □湯面上□湯面下 |
| その他の措置 | □有□無 | □有□無 |
| 縁の高さ | 洗い場の床面からｍ | 洗い場の床面からｍ | 循環式ろ過装置 | □有□無 | □有□無 |
| 消毒設備 | □有□無 | □有□無 |
| 踏み段 | □有□無 | □有□無 | 湯の更新 | □毎日□その都度□その他（　　　） |
| 循環装置 | □有□無 | □有□無 |
| 脱　衣　場 | 面積 | ㎡ | ㎡ | 脱衣棚 | 人分 | 人分 |
| 床面の照度 | ルクス | ルクス | 男女別の区分 | □仕切り　　床面から　　ｍ□その他（　　　） |
| 床の構造 |  |  |
| 便　　　所 | 床面の照度 | ルクス | ルクス | 構造 | □水洗式□くみ取り式 | □水洗式□くみ取り式 |
| 便器 | 大便器個小便器個兼用便器個 | 個 |
| 防臭防虫設備 | □有□無 | □有□無 |
| 流水式手洗設備 | 個 | 個 |
| そ の 他 | 衣類、携帯品及び履物の保管設備 | □有□無 | □有□無 | 使用水の種類 | 浴槽 | □水道　　□温泉□その他（　　　） |
| 洗い場 | □水道　　□井戸水□その他（　　　） |
| 燃料の種類 | □重油　　□おがくず　　□その他（　　　　　　　　　　） |
| その他の公衆浴場についての特記事項 | 各個室への通路幅 | ｍ | 従業員控室 | □共同　　□個室 |
| 従業員控室の脱衣箱等 | □有　　　□無 |
| 個室内の見透かしをさえぎるもの | □有　　□無 |
| 放熱パイプ | □身体に触れる。□身体に触れない。 |
| 女子用個室 | □有　　□無 |
| 女子用個室への専用通路 | □有　　□無 | 安全温度調節装置 | □有　　　□無 |
| 客用休憩室 | □開放的□非開放的 | 温度計 | □有　　　□無 |

　備考

　　１　「個室付浴場」とは、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第２条第６項第１号に規定する営業をするものをいいます。

　　２　「ヘルスセンター」とは、入浴施設のほか休憩施設、娯楽施設、食堂又は喫茶室を設ける等娯楽又は休養を享受させる営業を主とするものをいいます。

　　３　「サウナぶろ」とは、熱気を直接使用する入浴設備を主として利用させる営業をするものをいいます。

　　４　次に掲げる書類を添付してください。

　　　⑴　法人にあっては、登記事項証明書及び定款又は寄附行為の写し

⑵　営業の施設を明らかにした各階ごとの平面図（縮尺、方位及び床面積を明示したもの）

⑶　配置図（縮尺、方位、敷地内の境界線、建築物の位置、通路及び排水路を明示したもの）

⑷　浴槽内の水に係る循環式ろ過装置を設ける場合は、浴室、浴槽、引湯管等の

施設の概要を明らかにした平面図、断面図及び配管図